

百歳おめでどう 管野キクさん



百歳を迎えた管野キクさん（東玉野）への賀寿贈呈は令和6年12月11日、介護老人保健施設ベテランズサークルで行われ、管野さんに記念品などが手渡されました。

贈呈されたのは、県知事賀寿状と記念品の木杯、市長賀寿状と記念品など。

当日は、家族や同所職員などが長寿を祝いました。

管野さんの長寿の秘訣は、読書と、同所の入所者らと仲良く過ごすことです。

福祉事業を支援

株式会社ADEKA

株式会社ADEKA相馬工場とADEKA労働組合相馬分会による寄付は令和6年12月23日、市役所で行われました。

訪れたのは、相川雅司工場長、大越英紀ADEKA労働組合相馬分会事務長、阿部栄洋業務課長の3人。

受け取った立谷市長は「毎年への寄付ありがとうございます。保育士などの育成支援の資金として大切に使用させていただきます」と述べました。



受賞を報告 社会教育委員、少年センター補導員



社会教育および青少年健全育成関係の受賞報告は令和6年12月17日、市役所で行われ、武島昭良さん、市少年センター補導員の持立剛さんと菅野良成さんが福地憲司教育長に受賞を報告しました。

出席者を代表して武島さんが「社会教育委員やスポーツ推進委員などさまざまな活動に携わってききましたが、これからも子どもたちのために頑張っていきたい」と今後の抱負を述べ、報告を受けた福地教育長はそれぞれの受賞をたたえました。

魅力あふれるまちを目指す

市地方創生総合戦略会議

市地方創生総合戦略会議は令和6年12月18日、市役所で開催され、関係者ら約50人が参加しました。

同会議は、住民や各産業の代表などで組織されています。

当日は、立谷市長が委員代表の渡邊孝喜さんに委嘱状を手渡した後、市の人口推移などの現状を踏まえた次の計画の骨子などが議論されました。

新たな計画は、令和6年度中に策定される見込みです。



地域の高齢者などを見守るみやぎ生活協同組合と協力協定締結

相馬市・みやぎ生活協同組合「地域見守りの取組みに関する協力協定」の締結式は令和6年12月23日、市役所で行われ、立谷市長とみやぎ生活協同組合の尾川輝敏代表理事（専務理事）が協定書に署名しました。

同協定は、同組合職員が日常業務の中で見守りを行い、事故の早期通報など、高齢者などが安心して自立した生活を送ることができるよう支援することを目的としています。



放課後子ども教室 クリスマスイベント

将来を担う子どもたちを地域全体で育成することなどを目的に、放課後の居場所づくりとして、「放課後子ども教室」を市内の全小学校の児童を対象に実施しています。

▽さくら子ども教室



放課後子ども教室「さくら子ども教室」のクリスマスカード作りは令和6年12月18日、桜丘小学校で開催され、約50人の児童が参加しました。

児童らは、さまざまなシールなどを使って思い思いのオリジナルクリスマスカードを作って見せ合うなど、一足早くクリスマスの雰囲気を楽しんでいました。

▽おおのつくしんぼ教室

放課後子ども教室「おおのつくしんぼ教室」は令和6年12月19日、大野小学校で開催され、10人の児童が参加しました。

スタッフによるクリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせの後、児童らはクリスマスカードを手作りし、家族などへの感謝の気持ちや幸せを願う思いを書いていました。



▽いそべ子ども教室



放課後子ども教室「いそべ子ども教室」のクリスマス会は令和6年12月20日、磯部小学校で開催され、5人の児童が参加しました。

児童らは、同教室スタッフと協力しながら松ぼっくりや毛糸などで飾り付けし、色とりどりのリースを完成させるなど、クリスマスの訪れを皆で待ち望む姿が見られました。

みんなが笑顔にメリークリスマス 相馬愛育園

みんなが笑顔に「メリークリスマス」〜10th Anniversary〜は令和6年12月7日、相馬愛育園で開催され、市内の親子ら23組77人が参加しました。

当日は、ペットボトルを素材としたビッグツリーの制作と点灯式、ミニコンサートやクリスマスリース作りなどが行われ、会場はビッグツリーの輝きと楽器の音色によって、クリスマスの雰囲気になりました。



外国の皆さんとクリスマスを楽しもう 国際交流クリスマス会

国際交流クリスマス会は令和6年12月15日、総合福祉センターで開催され、親子ら約100人が参加しました。

当日は、クリスマスにちなんだゲームを行ったほか、クリスマスプレゼントの交換などが行われました。

参加者らは、外国人ボランティアに英語で話しかけるなど、英語に親しみながらクリスマスの雰囲気を楽しんでいました。

全国大会での活躍願うスポーツ大会出場報告

▽バレーボール



スポーツ大会出場報告は令和6年12月3日、市役所で行われ、全国大会に出場する笠松優香選手（中一中3年）と氏家七海選手（中一中3年）が訪れました。選手らは、県バレーボール協会の推薦を受け、大阪府で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ第38回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場しました。

※県代表チームの全国大会の成績は、女子グループ戦第3位でした。

▽弓道



スポーツ大会出場報告は令和6年12月11日、市役所で行われ、全国大会に出場する八巻遥香選手（原町高校2年）が訪れました。八巻選手は、令和6年10月27日に開催された令和6年度福島県高等学校新人体育大会の弓道競技で優勝し、令和6年12月25日から三重県で開催された第43回全国高等学校弓道選抜大会に出場しました。

※八巻選手の全国大会の成績は、第5位でした。

▽ソフトテニス



スポーツ大会出場報告は令和6年12月20日、市役所で行われ、全国大会に出場する菊地花音選手（桜丘小5年）、松本倫佳選手（八幡小5年）が訪れました。選手らは、県の選考会で好成績を収め、埼玉県で開催の第23回KENKOCUP全国ジュニアソフトテニス大会に出場しました。

※全国大会の成績は、菊地選手がトーナメント2回戦出場、松本選手が準々決勝出場でベスト8でした。

▽軟式野球



スポーツ大会出場報告は令和6年12月25日、市役所で行われ、オール相馬の選手らが訪れました。同チームは、本市の小学6年生有志によるチームで、宮城県で行われた第8回CBS少年軟式野球「6年生選抜大会」東北ブロック大会敗者復活戦で勝利し、千葉県南房総市で開催された全国大会に出場しました。

※オール相馬の全国大会での成績は、準決勝に出場しベスト4でした。

おいしいイチゴを届ける 和田観光苺組合



和田観光苺組合の3人は令和6年12月9日、市役所を訪れ、イチゴ（とちおとめ、ゆうやけベリー）を立谷市長に届けました。

訪れたのは、齋川一朗同組合組合長、阿部軌定同組合副組合長、山中賢一郎和田いちごファーム代表。

齋川組合長は、「昨年より生育が順調で、味も良好です。多くの方においしいイチゴを味わっていただきたい」と述べ、立谷市長は、「届いたイチゴを早速ほお張っていました。」

誓いを新たに 新春のつどい



相馬市新春のつどいは1月8日、Nリゾート福島で開催され、市内各団体や企業の代表など約300人が参加しました。

開会に先立ち、バイオリンリストの天満敦子さんが「トロイメライ」や「望郷のバラード」などを演奏しました。

天満さんは、母が岩子地区出身という本市にゆかりのあるバイオリンリストで、これまで「そうま音楽夢工房演奏会」への出演など、相馬に思い入れを持って支援いただいています。

予定されていた3曲を終

えると、会場からはアンコールの声が湧きあがり、天満さんは期待に応え「ふるさと」を演奏し、参加者一丸となつて合唱するなど、会場は大いに盛り上がりました。

立谷市長は「今年一年が平穏でありますよう、そして活況なる一年となりますよう、皆さんで頑張りましょう」と述べました。

鏡開きを行った後、高玉良一市議会議長の音頭で乾杯し、新年のスタートを飾りました。

参加者は、今年の抱負や展望などを語り合い、新たな発展を誓いました。



本格的なシーズンを迎える 青ノリ漁



相馬双葉漁業協同組合の青ノリの出荷作業は令和6年12月25日、岩子地区にある同組合の集荷場で行われ、かごいっぱい詰められた青ノリが次々に運び込まれました。

当日は、6隻の漁船が収穫した約200キログラムの青ノリを出荷。収穫した青ノリは、等級が決められた後、県内外で販売されます。

青ノリの出荷は週2〜3回、5月初旬ころまで行われる予定です。

令和7年初競り 相馬総合地方卸売市場

相馬総合地方卸売市場の初競りは1月5日、同市場で行われ、威勢の良い競り声が場内に響きました。

初せりの式（初競り式）は水産部と青果部合同で行われました。

全員の三本締めで今年の取り引きの活性化を願った後、競りが開始され、参加した仲卸業者らは、熱心に品定めを行い、新年最初の魚や野菜を競り落としていました。



防火への誓い新たに 市消防出初式

市消防出初式は1月12日、スポーツアリーナそうま第一体育館で開かれ、市消防団員と市女性消防隊員など関係者約300人が参加しました。

式では、鎌田重昭団長の訓示に続いて、立谷市長が「皆さんは、この地方の安全のために日夜精励されています。どうかそのことを人生の誇りと思つて頑張っていただきたい」と訓示し、参加者は消火・防災への誓いを新たにしました。

